

新富町ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化の進行が原因と考えられる異常気象により大規模な災害や自然生態系の変化が世界各地で発生しております。本町においても、強力な台風や豪雨による浸水被害などが発生しており、私たちの暮らしに大きな影響を及ぼしていることから、地球温暖化防止対策に積極的に取り組む必要があります。

地球温暖化対策として、2015年に合意されたパリ協定による「世界的な平均気温上昇を産業改革以前に比べて2℃未満とし、1.5℃に抑える努力を追求する」という目標が掲げられています。

これを達成するためには、2018年に公表された気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の特別報告書において「2050年までに世界全体の二酸化炭素の実質排出量をほぼゼロにする必要性がある」とされています。

このことから、新富町では、地球温暖化対策である脱炭素社会に向けた取り組みを意欲的に展開するため、町民や事業者などと連携し、2050年までに二酸化炭素などの温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言します。

令和5年12月15日
新富町長 小嶋崇嗣